



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 株式会社ラクス 上場取引所 東
コード番号 3923 URL <https://www.rakus.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 崇則
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 宮内 貴宏 TEL 03 (6683) 3857
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	35,549	27.7	7,546	111.3	7,557	109.3	5,590	125.9
2024年3月期第3四半期	27,841	40.5	3,571	221.8	3,610	222.0	2,474	264.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 5,763百万円 (132.0%) 2024年3月期第3四半期 2,484百万円 (262.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	30.85	—
2024年3月期第3四半期	13.66	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	26,282	18,691	71.1
2024年3月期	21,234	13,347	62.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 18,691百万円 2024年3月期 13,347百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	2.35	2.35
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	4.10	4.10

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	26.3	9,400	69.1	9,410	67.7	7,310	74.6	40.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
除外 1社 (社名) 株式会社ラクスHRテック

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	181,216,000株	2024年3月期	181,216,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	42,167株	2024年3月期	1,966株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	181,179,535株	2024年3月期3Q	181,214,363株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年2月14日に機関投資家・アナリスト向けWeb会議を開催する予定です。このWeb会議で配布する説明資料については、TDnetで決算短信と同時に開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 従業員数	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(追加情報)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識関係)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社が所属する情報通信サービス市場においては、働き方の見直しや人手不足に伴う業務効率化のニーズが高まる中、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みが進展し、積極的なIT投資が継続しております。

このような経営環境の中、当社グループは、2021年3月期を基準として、2026年3月期までの5ヵ年で、売上高CAGR（年平均成長率）31%～32%、2026年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益100億円以上、純資産200億円以上とする中期経営目標に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間においては、中期経営目標の最終年度に向け、投資効率のさらなる向上を目的として、各サービスの受注状況に応じた機動的な投資の組み替えや、営業プロセスの見直し等の施策を引き続き行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高35,549百万円（前年同期比27.7%増）、営業利益7,546百万円（前年同期比111.3%増）、経常利益7,557百万円（前年同期比109.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5,590百万円（前年同期比125.9%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①クラウド事業

クラウド事業は、主力サービスである楽楽精算、楽楽明細において、インボイス制度や電子帳簿保存法の前倒し需要の反動影響は第1四半期連結会計期間に底を打ち、堅調な需要環境を背景に第2四半期から当第3四半期連結会計期間にかけては回復基調で推移しました。また積極的な投資は継続しながらも、各サービスの受注状況を踏まえた投資の機動的な組み替えや、営業プロセスの見直し等の施策を進めた結果、利益率は引き続き改善傾向を示しました。

その結果、売上高は30,312百万円（前年同期比29.5%増）、セグメント利益は6,846百万円（前年同期比116.0%増）となりました。

②IT人材事業

IT人材事業は、営業活動強化により稼働エンジニア数が増加し、第2四半期連結会計期間に引き続き高水準の稼働率が継続しました。

その結果、売上高は5,236百万円（前年同期比18.3%増）、セグメント利益は699百万円（前年同期比73.9%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は15,466百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,320百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が1,157百万円、売掛金が976百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は10,815百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,726百万円増加いたしました。主な要因は、のれんが249百万円、顧客関連資産が108百万円それぞれ減少したものの、投資有価証券が2,165百万円、工具、器具及び備品が628百万円、差入保証金が114百万円、ソフトウェアが76百万円、繰延税金資産が61百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は26,282百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,047百万円増加いたしました。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,330百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円減少いたしました。主な要因は、賞与引当金が648百万円、未払法人税等が348百万円、未払金が227百万円、契約負債が150百万円それぞれ増加したものの、未払費用が1,118百万円、1年内返済予定の長期借入金が375百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は259百万円となり、前連結会計年度末に比べ254百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金が190百万円、繰延税金負債が128百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は7,590百万円となり、前連結会計年度末に比べ296百万円減少いたしました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は18,691百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,343百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が剰余金の配当により425百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により5,590百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、中期経営目標として、2021年3月期を基準として2026年3月期までの5ヵ年で売上高をCAGR31%～32%、2026年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益100億円以上、純資産200億円以上を掲げております。

2025年3月期は、引き続き旺盛なIT投資やデジタル化のニーズを捉え、高水準な売上高成長を実現するため、積極的な投資を継続します。同時に、投資効果の見極めにより、最終年度の利益目標の達成に向け、利益率の向上に取り組みます。

その結果として、売上高48,500百万円（前年同期比26.3%増）、営業利益9,400百万円（前年同期比69.1%増）、経常利益9,410百万円（前年同期比67.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益7,310百万円（前年同期比74.6%増）を計画しております。

(4) 従業員数

①連結会社の状況

2024年12月31日現在

セグメントの名称	従業員数 (人)
クラウド事業	1,761 (135)
IT人材事業	996 (7)
報告セグメント計	2,757 (142)
全社 (共通)	154 (33)
合計	2,911 (175)

(注) 1. 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数（契約社員、パート及び人材会社からの派遣社員）は、当第3四半期連結累計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

2. 全社（共通）として記載されている従業員数は、管理部門に所属しているものであります。

3. 従業員数が当第3四半期連結累計期間において、350名増加しております。主な理由は業容拡大に伴うものであります。

②提出会社の状況

2024年12月31日現在

セグメントの名称	従業員数 (人)
クラウド事業	1,654 (133)
全社 (共通)	154 (33)
合計	1,808 (166)

(注) 1. 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数（契約社員、パート及び人材会社からの派遣社員）は、当第3四半期累計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

2. 全社（共通）として記載されている従業員数は、管理部門に所属しているものであります。

3. 従業員数が当第3四半期累計期間において、276名増加しております。主な理由は業容拡大に伴うものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,010	8,167
売掛金	5,702	6,679
その他	450	640
貸倒引当金	△18	△21
流動資産合計	13,145	15,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	288	301
工具、器具及び備品(純額)	1,173	1,802
建設仮勘定	—	28
有形固定資産合計	1,461	2,132
無形固定資産		
のれん	1,696	1,446
顧客関連資産	2,067	1,958
ソフトウェア	46	122
無形固定資産合計	3,810	3,528
投資その他の資産		
投資有価証券	429	2,595
関係会社長期貸付金	28	25
差入保証金	1,153	1,268
繰延税金資産	1,180	1,241
その他	41	59
貸倒引当金	△16	△34
投資その他の資産合計	2,817	5,154
固定資産合計	8,088	10,815
資産合計	21,234	26,282

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3	0
1年内返済予定の長期借入金	754	379
未払金	1,828	2,055
未払費用	1,341	222
未払法人税等	1,221	1,569
未払消費税等	1,026	913
契約負債	901	1,051
賞与引当金	35	683
その他	260	454
流動負債合計	7,372	7,330
固定負債		
長期借入金	216	25
長期未払費用	91	181
預り保証金	78	52
繰延税金負債	128	—
固定負債合計	513	259
負債合計	7,886	7,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	378	378
資本剰余金	308	314
利益剰余金	12,681	17,845
自己株式	△1	△2
株主資本合計	13,365	18,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△48	104
繰延ヘッジ損益	1	14
為替換算調整勘定	29	36
その他の包括利益累計額合計	△18	155
純資産合計	13,347	18,691
負債純資産合計	21,234	26,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	27,841	35,549
売上原価	7,999	9,225
売上総利益	19,842	26,323
販売費及び一般管理費	16,270	18,777
営業利益	3,571	7,546
営業外収益		
受取利息	0	1
為替差益	19	6
受取補償金	0	0
助成金収入	2	3
関係会社貸倒引当金戻入額	16	—
その他	2	1
営業外収益合計	40	13
営業外費用		
支払利息	2	2
その他	0	0
営業外費用合計	2	2
経常利益	3,610	7,557
特別利益		
受取和解金	7	—
特別利益合計	7	—
特別損失		
固定資産除却損	8	0
特別損失合計	8	0
税金等調整前四半期純利益	3,609	7,556
法人税、住民税及び事業税	1,158	2,229
法人税等調整額	△23	△262
法人税等合計	1,134	1,966
四半期純利益	2,474	5,590
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,474	5,590

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,474	5,590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	153
繰延ヘッジ損益	6	12
為替換算調整勘定	3	7
その他の包括利益合計	9	173
四半期包括利益	2,484	5,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,484	5,763

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間において、当社を吸収合併存続会社、当社の連結子会社であった株式会社ラクスHRテックを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行ったため、株式会社ラクスHRテックを連結の範囲から除外しております。

(追加情報)

(賞与引当金)

前連結会計年度においては、従業員賞与の確定額を未払費用として計上していましたが、当第3四半期連結累計期間は支給額が確定していないため、支給見込額を賞与引当金として計上しております。なお、前連結会計年度においては支給確定額1,042百万円を未払費用に含めて計上しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	407百万円	564百万円
のれん償却額	207百万円	249百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クラウド事業	IT人材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,414	4,426	27,841	—	27,841
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6	6	△6	—
計	23,414	4,433	27,848	△6	27,841
セグメント利益	3,169	402	3,571	—	3,571

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クラウド事業	IT人材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,312	5,236	35,549	—	35,549
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	13	13	△13	—
計	30,312	5,250	35,562	△13	35,549
セグメント利益	6,846	699	7,546	—	7,546

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末より、報告セグメントごとの業績をより適正に評価管理するために、主に当社の共通コストの配賦基準を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益の算定方法により作成したものを記載しております。この変更により、従来の方法に比べて、前第3四半期連結累計期間のセグメント利益が「クラウド事業」で64百万円減少し、「IT人材事業」で64百万円増加しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループは、クラウド事業とIT人材事業の2つを報告セグメントとしており、クラウド事業については主なクラウドサービス別に記載しております。なお、前第3四半期連結累計期間において、「その他」に含めていた「楽テル」は、クラウド事業の組織体制の見直しに伴い、当第3四半期連結累計期間より「楽楽販売」に含めることといたしました。この変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の組替えを行っております。この結果、前第3四半期連結累計期間において、「その他」1,176百万円に含めていた「楽テル」292百万円は、「楽楽販売」2,822百万円に含めるよう組み替えております。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	クラウド事業	IT人材事業	
楽楽精算	10,511	—	10,511
楽楽明細	4,860	—	4,860
楽楽販売	2,822	—	2,822
メール配信	2,220	—	2,220
メールディーラー	2,115	—	2,115
IT人材	—	4,426	4,426
その他	883	—	883
顧客との契約から生じる収益	23,414	4,426	27,841
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	23,414	4,426	27,841

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	クラウド事業	IT人材事業	
楽楽精算	12,559	—	12,559
楽楽明細	7,169	—	7,169
楽楽販売	3,962	—	3,962
メール配信	2,721	—	2,721
メールディーラー	2,293	—	2,293
IT人材	—	5,236	5,236
その他	1,605	—	1,605
顧客との契約から生じる収益	30,312	5,236	35,549
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	30,312	5,236	35,549